

アトピー性皮膚炎の病態と最新治療

九州大学名誉教授
古江増隆

KHK4083説明会 2021.10.04



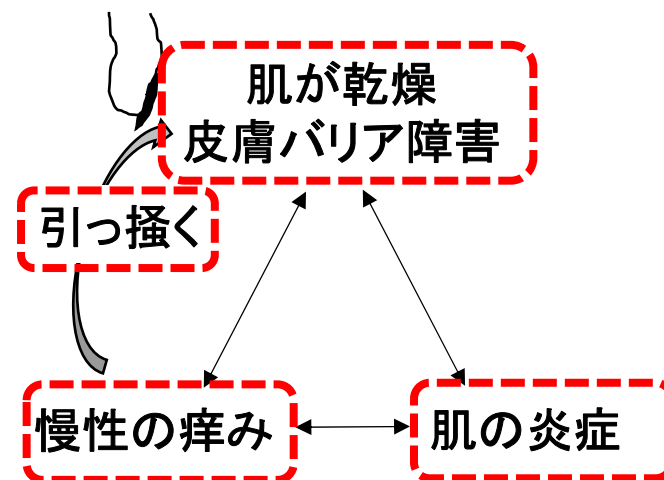
本講演に関するCOI

演題発表に関連し、協和キリン株式会社との間で開示すべき利益相反(COI)関係は以下のとおりです。

- 講演料
- コンサルティング等業務委託料

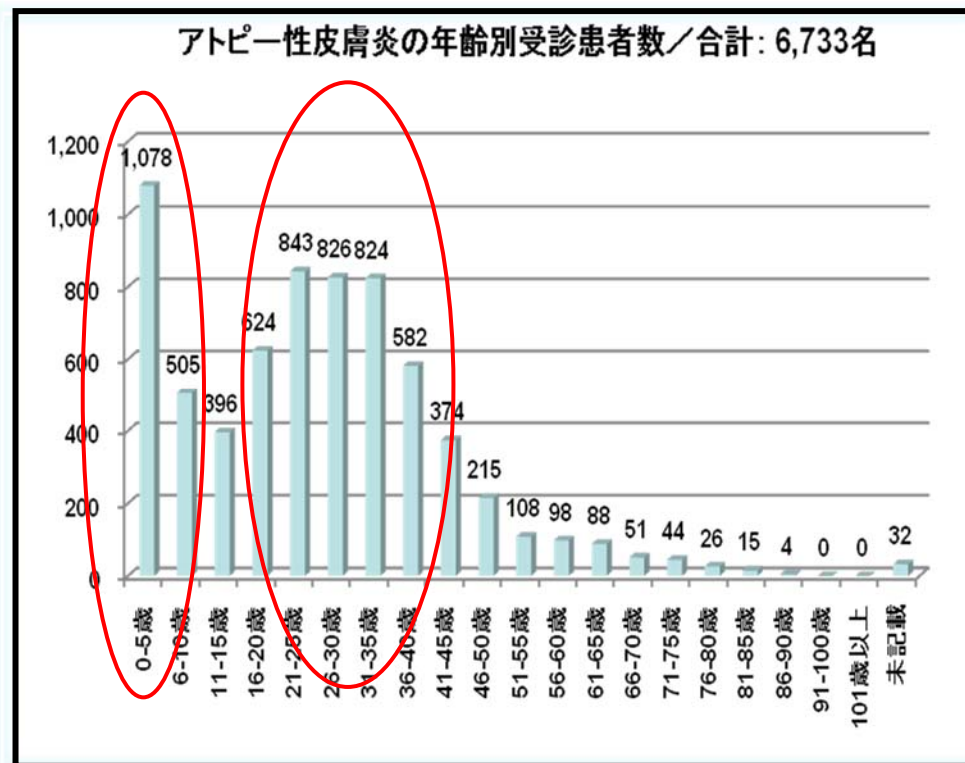
皮膚科受診患者上位20疾患

順位	疾患名	67,448	
1	その他の湿疹	12,590	18.67%
● 2	アトピー性皮膚炎	6,733	9.98%
3	足白癬	4,379	6.49%
4	蕁麻疹・血管浮腫	3,369	4.99%
5	爪白癬	3,231	4.79%
6	ウイルス性疣贅	3,028	4.49%
7	乾癬	2,985	4.43%
8	接触性皮膚炎	2,643	3.92%
9	ざ瘡	2,430	3.60%
10	脂漏性皮膚炎	2,213	3.28%
11	手湿疹	2,024	3.00%
12	その他の皮膚良性腫瘍	1,666	2.47%
13	円形脱毛症	1,653	2.45%
14	帯状疱疹・疱疹後神経痛	1,609	2.39%
15	皮膚潰瘍(糖尿病以外)	1,334	1.98%
16	痒疹	1,229	1.82%
17	粉瘤	1,194	1.77%
18	尋常性白斑	1,134	1.68%
19	脂漏性角化症	1,095	1.62%
20	薬疹・中毒疹	1,018	1.51%
	上位20疾患合計	57,557	85.34%

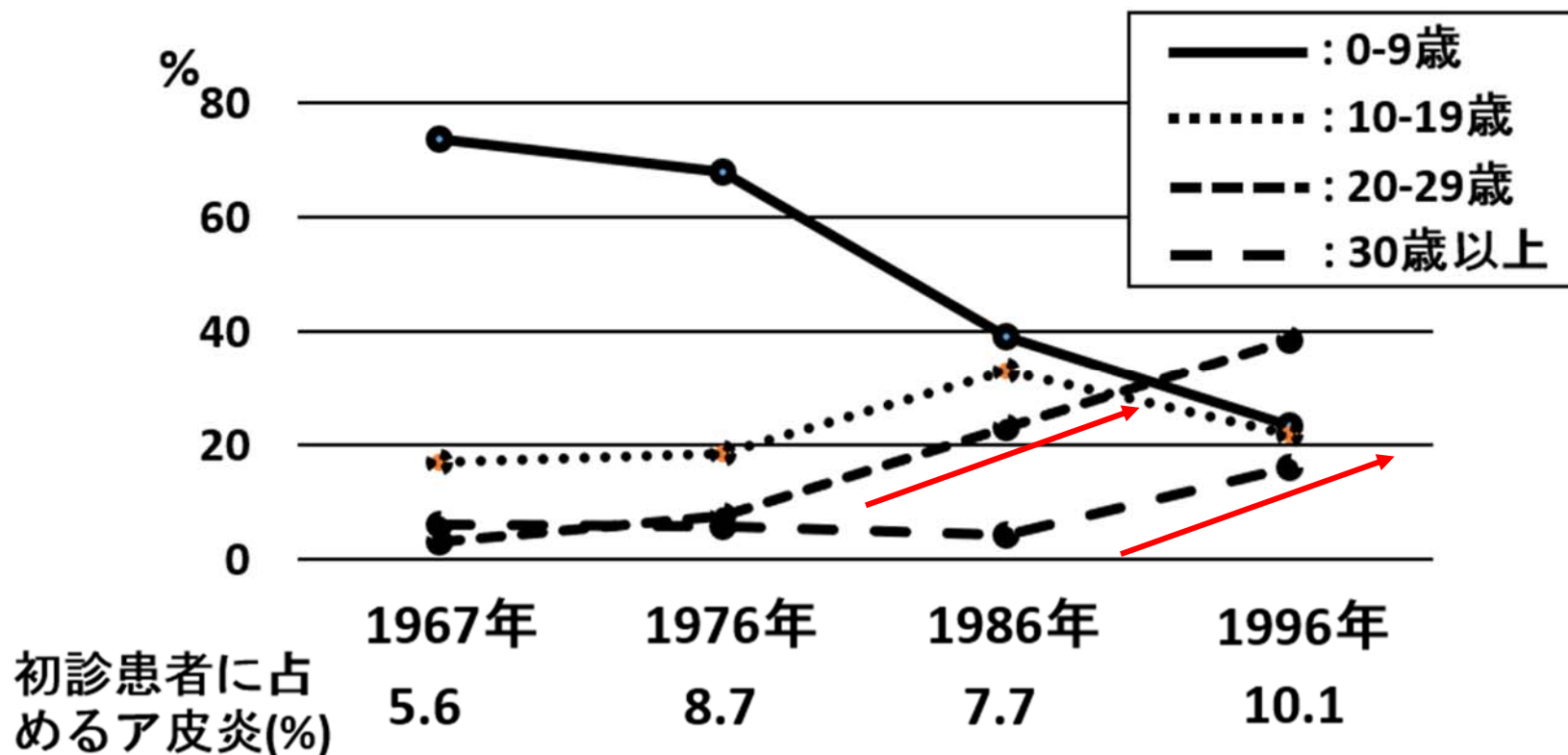


皮膚科受診患者上位20疾患

順位	疾患名	患者数	割合
		67,448	
1	その他の湿疹	12,590	18.67%
● 2	アトピー性皮膚炎	6,733	9.98%
3	足白癬	4,379	6.49%
4	蕁麻疹・血管浮腫	3,369	4.99%
5	爪白癬	3,231	4.79%
6	ウイルス性疣贅	3,028	4.49%
7	乾癬	2,985	4.43%
8	接触性皮膚炎	2,643	3.92%
9	ざ瘡	2,430	3.60%
10	脂漏性皮膚炎	2,213	3.28%
11	手湿疹	2,024	3.00%
12	その他の皮膚良性腫瘍	1,666	2.47%
13	円形脱毛症	1,653	2.45%
14	帯状疱疹・疱疹後神経痛	1,609	2.39%
15	皮膚潰瘍(糖尿病以外)	1,334	1.98%
16	痒疹	1,229	1.82%
17	粉瘤	1,194	1.77%
18	尋常性白斑	1,134	1.68%
19	脂漏性角化症	1,095	1.62%
20	薬疹・中毒疹	1,018	1.51%
	上位20疾患合計	57,557	85.34%



アトピー性皮膚炎の経年的年齢分布



古江増隆、アトピー性皮膚炎の最新治療事情、學士會会報 No. 931, 115-120, 2018-IV

肌の乾燥、痒い湿疹、掻いているうちに全身に拡大

当スペースには画像表示がありましたが、
本ファイルでは削除しております。

痒くて眠れない

就学困難

不登校

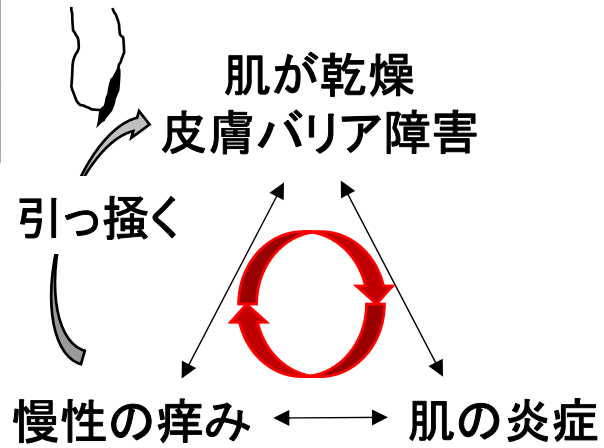
罹患小児の不眠によっ
て親も不眠となる

就労困難

引きこもり

当スペースには画像表示がありましたが、
本ファイルでは削除しております。

アトピー性皮膚炎 の病態



Furue M, Furue M. J Clin Med. 2021;10:2578.

Furue M. J Clin Med. 2020;9:3741

アトピー性皮膚炎 の既存治療

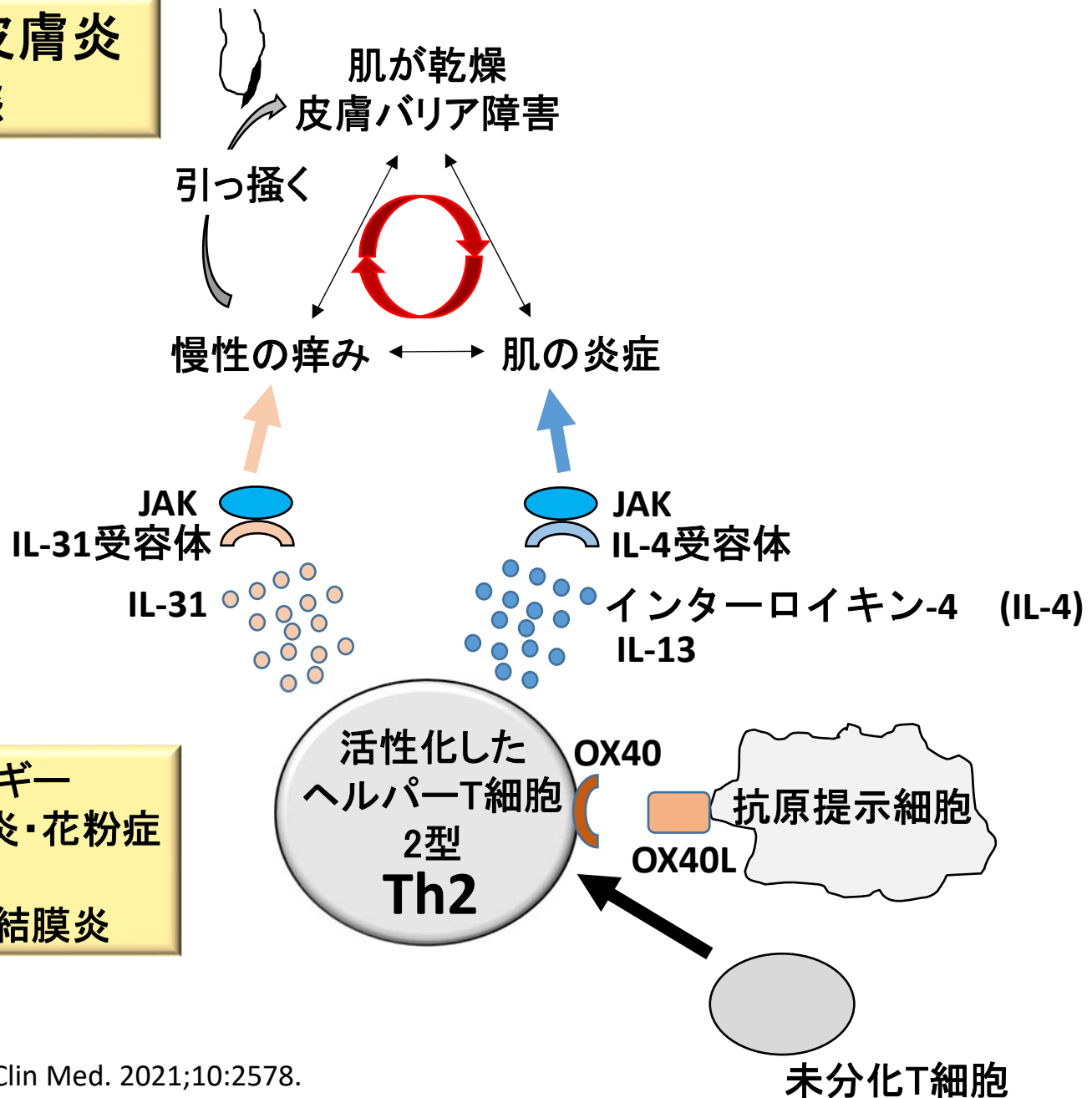
バリア障害の回復
保湿剤の外用

引っ掻く

痒みを抑える
抗ヒスタミン薬内服

炎症を抑える
ステロイド外用薬
タクロリムス外用薬
シクロスポリン内服
紫外線療法
ステロイド短期内服

アトピー性皮膚炎 の病態



食物アレルギー
アレルギー性鼻炎・花粉症
喘息
アレルギー性結膜炎

Furue M, Furue M. J Clin Med. 2021;10:2578.

Furue M. J Clin Med. 2020;9:3741

アトピー性皮膚炎の最新治療

バリア障害の回復
保湿剤の外用

痒みを抑える
抗ヒスタミン薬内服

炎症を抑える
ステロイド外用薬
タクロリムス外用薬
シクロスポリン内服
紫外線療法
ステロイド短期内服

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-31受容体抗体
Nemolizumab

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-4受容体抗体
Dupilumab (IL-4)

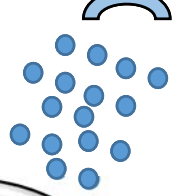
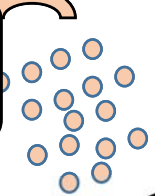
活性化したヘルパーT細胞
2型
Th2

抗OX40抗体
KHK4083

未分化T細胞

食物アレルギー
アレルギー性鼻炎・花粉症
アレルギー性結膜炎

引っ掻く



Furie M, Furue M. J Clin Med. 2021;10:2578.

Furie M. J Clin Med. 2020;9:3741

ステロイド外用



当スペースには画像表示がありましたが、
本ファイルでは削除しております。



アトピー性皮膚炎の最新治療

バリア障害の回復
保湿剤の外用

引っ掻く

痒みを抑える
抗ヒスタミン薬内服

炎症を抑える

ステロイド外用薬
タクロリムス外用薬
シクロスポリン内服
紫外線療法
ステロイド短期内服

ステロイド外用薬やタクロリムス外用は確かに効果はあるが、IL-4、IL-13、IL-31の産生をピンポイントに抑制しない。そのため、皮膚炎症を十分に抑制するためには、長期のしかも大量の外用薬が必要となる。そのため副作用の発生が常に危惧される。

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-31受容体抗体
Nemolizumab

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-4受容体抗体
Dupilumab (IL-4)

活性化したヘルパーT細胞
2型
Th2

抗OX40抗体
KHK4083

細胞

未分化T細胞

食物アレルギー
アレルギ
アレルギー性鼻炎・花粉症
アレルギー性結膜炎

Furie M, Furue M. J Clin Med. 2021;10:2578.

Furie M. J Clin Med. 2020;9:3741

アトピー性皮膚炎の最新治療

バリア障害の回復
保湿剤の外用

痒みを抑える
抗ヒスタミン薬内服

炎症を抑える
ステロイド外用薬
タクロリムス外用薬
シクロスポリン内服
紫外線療法
ステロイド短期内服

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-31受容体抗体
Nemolizumab

JAK阻害薬外用・内服

抗IL-4受容体抗体
Dupilumab (IL-4)

活性化したヘルパーT細胞
2型
Th2

抗OX40抗体
KHK4083

抗OX40抗体療法はおおむねのTh2細胞数を減少させるので、IL-4、IL-13、IL-31の産生量が激減すると考えられる。そのため、アトピー性皮膚炎の炎症は著明に抑制できる。ステロイド外用薬やタクロリムス外用薬の併用量も減少させることが期待できる。

食物アレルギー
アトピー性皮膚炎
アレルギー性鼻炎・花粉症
気管支炎・花粉症
アレルギー性結膜炎

未分化T細胞

Furue M, Furue M. J Clin Med. 2021;10:2578.

Furue M. J Clin Med. 2020;9:3741

最新治療の薬効イメージ(私見)

	皮膚局所の炎症		全身の炎症	
	IL-4/IL-13軸抑制	IL-31軸抑制	IL-4/IL-13軸抑制	IL-31軸抑制
外用ステロイド	++	++	+	+
外用タクロリムス	++	++	+	+
内服ステロイド	+	+	++	++
内服シクロスポリン	+	+	++	++
抗IL-4受容体抗体	+++	+	+++	+
抗IL-31受容体抗体	+	+++	+	+++
外用JAK阻害薬	++	++	+	+
内服JAK阻害薬	++	++	++	++
抗OX40抗体	+++	+++	+++	+++

ご清聴ありがとうございました

